

令和5年1月 太田市立新田学校給食センター

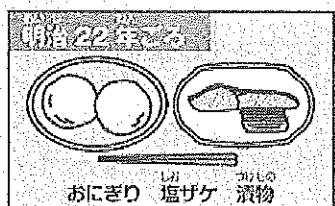
長かった二学期も終わり、気持ちも新たに新年を迎えるようとしています。

「一年の計は元旦にあり」と言います。食事についても新しい年はどのようなことを意識して過ごすか考えてみましょう。

【新田学校給食について知ろう】



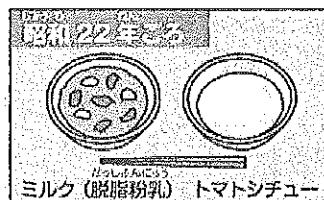
はじ 始まり



おにぎり 塩サケ 濃物

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡市にある大誓寺というお寺の中の忠愛小学校で始まりました。お坊さんが、貧しい子どもたちに食事を用意したのが始まりです。その後、各地に広まりましたが、戦争で食べ物がなくなり、続けられなくなりました。

第二次世界大戦の後、子どもたちの栄養状態を改善するために、アメリカから支援物資が贈られて学校給食が再び始まりました。物資が届いた12月24日は冬休みと重なるため、1月24日から30日を「学校給食週間」としました。



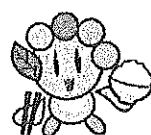
しんぶっし 支援物資に さいかい よる再開

きょういくかつどう 教育活動に

食べ物があふれている今、学校給食は、栄養バランスのとれた食事で子どもたちの健康を守るとともに望ましい食習慣を身につけるための食育の教材としての役目も担っています。



★ 学校給食「おおたをたべよう」の日 ★

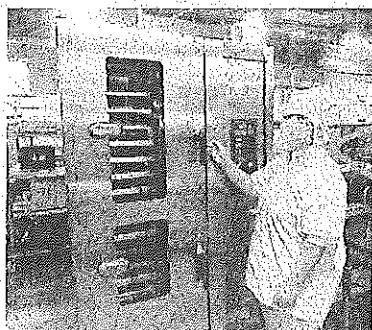


太田市産の農産物を給食にたくさん取り入れ、太田市のおいしい食べ物を味わうとともに地場産物の恵みに感謝する日です。新田学校給食センターでは、1月24日が「おおたをたべようの日」です。献立は、「太田のごはん・太田の牛乳・太田の野菜のすきやき風煮・太田の野菜サラダ・スライスパイン」です。太田の食べ物をおいしく食べましょう。



給食センターから

今回は、チームコンベクションについてです。大きな鉄板に魚やハンバーグを並べて、焼きます。プロの調理員さんが、焦がさないように、きれいに焼いてくださいます。



おんど 温度や時間、焼かた ちょうどせつ き方を調節しておいしく仕上げますよ。

